

# 感染拡大を防ぐために

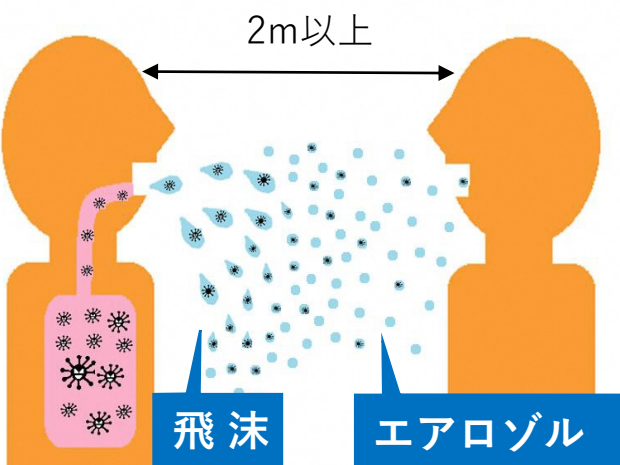
～ オミクロン変異株「BA.5株」への対応 ～

## 基本的な感染予防対策と室内の換気

### ○ 職場や家庭でも換気の徹底を

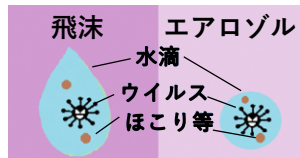
室内で身体的距離が確保できない場合などではマスクの着用や、手洗い・手指消毒などの基本的な感染予防対策を徹底してください。また、夏場は冷房で密閉空間になりがちです。

BA.5株はこれまで以上にエアロゾル感染が疑われるため、十分な換気に努めてください。



エアロゾルは、1回の咳で約700個、1回のくしゃみで約4万個発生し、空中を浮遊するので、飛沫を直接浴びていなくても、吸い込んで感染する場合があります。

**換気が不十分な室内や混雑した室内に長時間滞在すると、空中に浮遊するエアロゾルを吸い込んで感染するリスクが高くなります。**この場合、感染者との距離が遠くても感染した事例が報告されています。



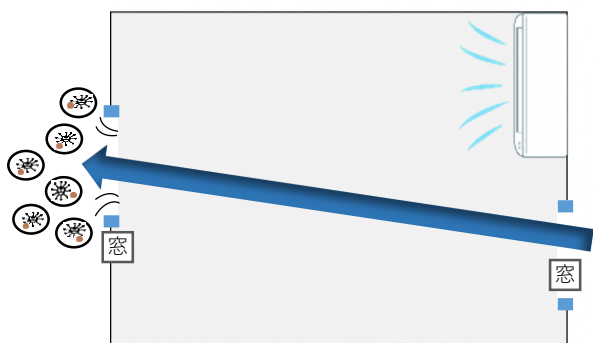
※エアロゾルは、ウイルスを含む飛沫から多くの水分が蒸発し、微細飛沫や飛沫核となって空气中に浮遊している状態です。

飛沫は水分を含み重いため、到達するのはおおむね2メートル以内です。エアロゾルは粒子がしばらくの間空气中を漂うため、2メートルを超える空間まで到達します。

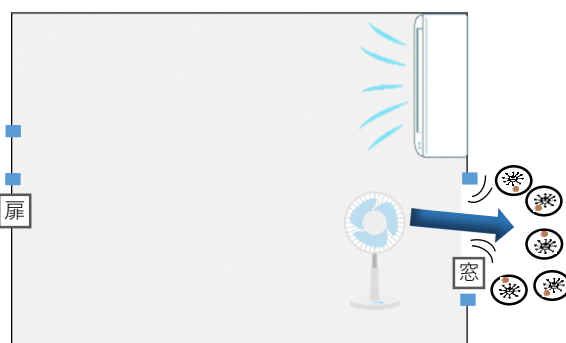
### 有効な換気方法

エアコン等を使用する場合は以下の例を参考にして、効果的に換気を行いましょう。

窓開けによる換気を併用する際は、対角線上にある扉や窓を、2か所開放すると効果的です。



窓が1つしかない場合は、扇風機などを窓の外に向けて設置しましょう。



他にも24時間換気システムの活用や浴室・トイレの換気扇の常時運転を行うことも有効です。